

科学的社會認識を育てる授業研究

I 主題設定の理由

社会科で指導する内容は、社会認識である。それを科学的に考えていくところに科学的社會認識がある。科学的社會認識を育てる過程において、事実認識、関係認識、主体認識がある。それぞれにどのような資料を使い、どのような手立てを講じていくかを研究することが大切である。単に知識を教え込むだけでなく、認識力をも養うことが社会科のねらいのひとつである。

「基礎・基本」の定着が重要視されている昨今、社会科において具体的にどのようなことを基礎・基本としておさえていくかを考えることが必要である。また、「楽しくわかる授業」を意識し、つくることによって関心意欲を高めていく。基礎・基本が習得され、ある単元で学んだことと身につけた認識力が他の単元にも応用できることで科学的社會認識が身についたと言えるのではないだろうか。

以上の考えを元に、上記テーマを設定した。

II 研究の内容

1 小学校部会

科学的社會認識を育てるために4つのサブテーマを設定した。「楽しい社会科授業の創造」「社会科における基礎・基本の定着」「資料を生かした社会科授業」「社会科の評価をどうするか」である。今年度は特に「資料を生かした社会科授業」に重点を置き、地域素材など大量の資料を、電子機器を活用して効果的に提示することを試みる。社会科指導主事も招聘する中で、それぞれのテーマにそった理論研究や授業実践を進めた。部会員全員がテーマに関わる研究をすることが大切であると考えて取り組んだ。

(1) 一人一実践を持ち寄り、テーマにそった研究を進める

(2) 臨地研修を、地域学習に役立てる

ア 日本銀行甲府支店（甲府市）

(3) 授業実践と研究

ア 小6 「文明開化でくらしが変わる」

那須栄樹 教諭（塩山南小学校）

2 中学校部会

「科学的社會認識」を育てるために、数年前から「社会科の基礎・基本」や「評価方法」などの研究を土台として、「資料を生かした授業研究」をサブテーマに設定し、生徒が生き生きと学べる授業作りを行う。

(1) 科学的社會認識を育てる手だては、それが育った生徒はどういう生徒か。

(2) 臨地研修を行うことにより、資料の教材化を図る。

- ア 中央葡萄酒（甲州市） イ 日本銀行甲府支店（甲府市）
- (3) 授業実践と研究
- ア 中学2年 「中国の農業」 酒井理恵子教諭（山梨北中学校）

Ⅲ 成果と課題

1 小学校部会

- (1) 究授業案の検討を何回も行い、部会員が自分の経験を出したり資料を用意して意見を出したりしたことにより、授業案がとても緻密なものとなった。資料の授業内での扱い方や、電子黒板の有効的な活用法を学ぶことができた。
- (2) 社会科部会の参加者が少ないことが大きな課題である。授業をもっている部会員が少ない場合、個人実践発表ではなく、電子黒板活用の学習も兼ねて、他の部会員や自校の社会科授業のための教材作りや、今後に生かせるような資料作りなどに取り組んだ方がよいのではないだろうか。授業案を作り、社会科担当教諭に実践をおこなってもらい、授業後に検証・検討し、そのデータを蓄積するといった指導事例研究なども考えられる。
- (3) 地域素材の重要性や大切さを知った。今後も、市史や地域文献などから教材化できるものはないか探していきたい。
- (4) 社会科教育の全国的な趨勢や動向などについても情報を取り入れ、部会内だけの独善的な研究に陥らないように配慮していきたい。

2 中学校部会

- (1) 授業研究、授業実践報告、臨地研修など充実した研究を行うことができ、そのことが大いに役立った。
- (2) 中国の農業の研究授業は、生徒たちにとって距離感など大変難しい内容であったが、子どもたちにわかりやすく資料等が工夫されていたので大変良かった。中国を身近に感じ、食に関する国際性のようなものが身に付いてのではないかと感じる。
- (3) 同じような課題や悩みを持つ社会科部会の先生方が一同に会する中で話が盛り上がり、東山地区の交流が図られたことが大変有意義であった。
- (4) 教育基本法が改正され、日本国憲法の改正を首相は公言している現在、社会科教育の原点や社会科教師の視点を部会で再確認していきたい。
- (5) 研究会の中でより個の能力や適正に応じた指導法について課題になったと思います。集団活動を通して進めていく内容と個々の学習によって進めていく内容、そして、それをどう評価、指導していくのか、研究が大切だと思います。
- (6) 社会的科学認識を育てるためには、学習内容が子どもたちの現実に近づけることが大切なのかと思います。
- (7) 地域教材の発掘につながるような講話なども年間計画に必要ではないか。

(小学校部長 深澤真人 塩山南小)
(中学校部長 三枝比出夫 松里中)